



聖徒のための情報誌

今月号の内容

全国の聖徒団を訪ねて(1面)
霊断法で新たな地での布教
全国の聖徒さん紹介
聖徒さんの体験談(2面)
宮崎県・大橋厚子さんの絵手紙
日蓮大聖人の歩まれた道(3面)
よろこび法話(4面)

平成28年(2016年)6月1日(水)
6月号

発行所
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町3-25-11
九段中央ビル702
日蓮宗霊断師会九段事務所
電話 03-6272-9340
FAX 03-6272-9341

日蓮宗霊断師会

会長 末吉 観道
編集人 松本 恵昌
購読料 1部 100円(税別)
毎月1回1日発行
日蓮宗霊断師会ホームページ
http://www.yorokobi-reidanshikai.jp
よろこび投稿メール
yorokobi@yorokobi-reidanshikai.jp

全国の聖徒団を訪ねて

新潟県新発田市法華寺聖徒団

新発田市の法華寺聖徒団は慶長三年(一五九八)の開山と歴史が古い。初代藩主が新発田城を建立した際、その城より眺める所に小高い松がそびえる山があり、「この地に一字を建立せよ」との仰せに従い、お城から「松の見える山」として松見山(し



松の見えるお山・松見山法華寺

ようけんざん)法華寺が建立された。当寺は藩主ならびに新発田藩の隆昌を左右する為の祈願寺として名も高く、境内は一万五千坪あったと言われている。

この由緒ある法華寺で聖徒団を率いているのが、住職の本田義昌団長。まだ三十代の若さと行動力で様々な布教活動を行っている。

毎月一日の祈願祭は朝の七時から。早い時間にも拘らず、聖徒さんと共に準備を行い、当月の日々の感謝と精進を誓う。

聖徒の岩橋明さん(五十八歳)は「平成二十五年に法燈を継承なされた義昌上人は何事にも常に前向きに取り組み、我々の為に努力を惜しまず、新しい活動にも挑戦なされております。私は檀家総代として、そのような姿勢に日々感謝しており、また、行事に参加し団長上人の

法華経の行者の祈りの叶はぬ事はあるべからず

日蓮宗霊断師会副本部長兼聖徒部長
島根県益田市妙法寺聖徒団団長

蔵本 知宏

三月二十七日に盛大に挙行された、大分県真浄寺聖徒団(建 光行 団長)の本堂落慶法要のこと。週間天気予報ではこの日の降水確率は八十九パーセント。前日になつてもこの確率は変わらず、心配

した私は、「明日は残念ながら雨のようですね。稚児行列大変ですね」「お檀家にも言われたよ。でも心配するな。明日は降らんよ」と、団長ニッコリ。「えっ。でも予報では・・・」「そんなものは関係ない。毎日朝夕に雨を降らせないと祈ったのだから大丈夫」

災害お見舞い

『平成28年熊本地震』で被災された皆様にお見舞い申し上げます。被災された皆様にお見舞い申し上げます。被災された皆様にお見舞い申し上げます。

日蓮宗霊断師会



熱心な法華寺聖徒団の方々

お導きにより「心の安らぎを感じられる法華寺」と強く感じております。多くの聖徒の皆様はもとより地域の皆様からも、各行事を通じてお寺に気軽に足を運んで頂き「活気に溢れた法華寺」となり、次の世代に私達の信仰を伝えていけるように務めてまいります」と語る。

他に毎月の法華経講座、朝粥の会、寺子屋活動など様々な活動を行っている。特にお正月の行事、福まき祈願祭では檀信徒十数名と共に本堂前で水行を行い、懺悔滅罪と生かされ

ている喜びを共感するそうだ。本田団長は「お寺と言う清浄な空間を檀信徒の皆さんと共有し、もし目の前に大きな壁が現れたならば、悲観することなく、仏様からのお導きとまずは受け止めてほしい。そして心新たにお題目をお唱えし、試練を乗り越えられるよう、またお互いに刺激し合って笑顔が生まれるよう、そのような信仰の拠点としたい」と話された。

熱き団長率いる法華の道場は、今後も益々栄えていくことでしょう。



前列の右から2番目が岩橋明さん・左上のお上人が本田団長

「でも最近の天気予報はあまりハズレませんよ」

「お前ね、お前さんもお坊さんの端くれなんだから、祈りに自信を持ってよ。『法華経の行者の祈りの叶はぬ事はあるべからず』だよ。ついでにな、先代とお袋にも祈ったんだよ。もしこの本堂完成が嬉しかったら、当日に境内のしだれ桜を満開にしてよってな。明日楽しみにしてお寺に来いよ」

法要当日の朝、お宿のカーテンを開けてみると、何と朝日が差し込んで来るではないか。すごい！お寺の近くまで行くとお祝いに駆けつけた千葉

妙照寺様



の纏を先頭に、お稚児行列が始まっていた。それを笑顔で眺めるお稚児さんのご家族や聖徒の皆さん。団長上人の祈りが、仏祖三宝諸天善神にしっかりと届いていた。

地元では有名な境内のしだれ桜も見事に満開。聞けば例年は、お彼岸の入り前後が満開なのだそう。全国的に今年は桜の開花が早かったのにも関わらず十日も遅らせるとは。ご両親様のお喜びがどんなに大きかったかが伺える現証を目の当たりにさせていただいた。

祈りは理屈ではない。『南無妙法蓮華経』の祈りは信心の厚薄による。強盛なる信心を持つて、利生を授け給えと一心に祈るならば、必ずその祈りは叶うのである。その事を改めて教えて下さった先輩上人に心から感謝である。

津軽宇田山 間法寺



毎朝 5時半より「朝勤祈禱会」
6月26日(日)
「七面天女大祭」
毎月 第2土曜日
午後3時より「唱題修行」

〒030-1403
青森県津軽郡外ヶ浜町平舘元宇田52-2
TEL 0174-25-2712
住 職 工藤 堯幸・副住職 工藤 堯慎

妙正寺聖徒団



毎月1日午前10時 盛運祈願会

北海道妙正寺聖徒団

〒071-1423
北海道上川郡東川町東町2丁目6-3
TEL 0166(82)2714
FAX 0166(82)2914



いかされるよろこび

美濃乃國 常唱寺 聖徒団

〒501-3734
岐阜県美濃市千畝町2738-2
TEL/FAX 0575(33)1430

妙顕寺



天目聖人御報恩
平成屋根等大改修
ご寄付募集中!

郵便振替
口座番号 00180-6-267327
TEL 0283-22-1524
FAX 0283-22-4194
http://www.sano-myokenji.jp



日蓮宗霊断師会終身名誉会長
感通寺聖徒団団長

新聞 智雄

〒162-0044
東京都新宿区喜久井町39
TEL 03-3209-8782
FAX 03-3208-7966

全国の聖徒さん紹介

岩手県法華寺聖徒団

平野恵太さん、有美子さん

平成二十六年にご結婚され、昨年には第一子(結愛ちゃん)がめでたく誕生した、岩手県法華寺聖徒団(阿部是秀団長)の平野恵太(三十五)、有美子(三十)さんです。

初めての出会いが身延大会の団参だったそうです。お二人のご両親は法華寺聖徒団の総代ということもあり、恵太さんは子供以来の団参、有美子さんは何度か父親と一緒に身延大会への参加だったそうです。その後、阿部是秀団長が両者の仲を取り持ち、めでたく結婚の運びとなったそうです。

法華寺では毎朝五時半より朝のお参りをしております。恵太さんの御実家は、昼は「富士屋」というラーメン屋さん、夜は「とっくり」という居酒屋さんで営んでおります。お寺の檀信徒の中でも若い二人ではあります。夜遅くまで働いてからの朝のお参りへの参列、毎月一日の盛運祈願会他、行事には必ず参列して下さるとも信仰熱心な夫婦です。

お二人に結愛ちゃんの名前の由来を聞きますと「人と人のつながりを大事にしてほしい。」との願いから名付けたそうです。

恵太さんと有美子さんは「朝のお参りを始めて、法華経を通じて自分身の足りない所、改めていかなければならない事に気付かされ、今自分たちが笑顔で居られるということは寿量ご本仏様に生かされているという事を実感しました。



平野恵太さん、有美子さん、結愛ちゃん
と阿部是秀聖徒団団長

た。家族として周りの皆様感じが励んでいきたい。この信仰を語ってくれました。

霊断法で新たな地での布教

三重県霊断師会会長
三重県四日市市 追分教会聖徒団団長
高鍋 鳳憲

私が結婚したのは平成十六年です。家内(寺庭婦人)は北海道出身、その縁で北海道での霊断布教が始まりました。家内の友達との相談を受けることが増えました。

年節的なものもあるでしょうが、「良い縁はありますか。又、結婚の時期は？」
「家を建てたいのですが、時期はいつごろが良いですか？」
「子宝に恵まれますか？」



高鍋団長の法話

など、家内と同じ年代の方々からまるで見えぬように相談がありまして。そんな中でお題目の大切さを

聖徒さんの体験談

お題目と俱生神月守の不思議



東京都新宿区
清隆寺聖徒団
柴田 輝吉

十月十六日は、癌と確定したためPET検査へと進みました。これは他の部位に癌が起きていないかを確認するもので、糖尿病患者にはこの検査は不向きとのことです。食事は、舌癌にも拘わらず、全く不自由を感じることもなく、大好物の力キカレを食べ帰宅しました。

十月十七日は、妻について整形外科へ行ったり散歩や買い物等、通常の生活は何事も無いかのように矢の様に過ぎていきました。私として

伝え、又ご祈禱やご回向をしてひとつひとつ、解決をしていきました。もちろん自坊の三重県に来てもらうのは大変なので私が北海道に行き、「盛運祈願会」を開催することになりました。初めは個人のお宅を借りて開催。毎年九月か十月に開催をして同時に家のご祈禱、会社の祈禱をさせていただきました。

荒行堂成満帰山式を機に「コミュニティセンター」での盛運祈願会

北海道の水は冷たい。そんな中での水行、そして祈願会。盛況のうちに終り、これを機に三月と十月の年に二回、盛運祈願会を開催することになりました。

霊断法で不思議な出来事がたくさん

家族がケガをしたり、耳鳴りがしたりと、いろいろなことがあつてこまっていた家族。霊断の結果「水神様が粗末になっていましてね」と話しました。霊断のようにその家は広大な畑に井戸水を使用していました。が、ただ掘って勝手に使っていたのでした。きちんと勧請して年に一度感謝のご祈禱をするようになり、その後畑もさらに広くなり、たくさん果物が収穫できるようになりました。



高鍋団長の水行

後日その場所を調べてみると、前に住んでいた人は大喧嘩の後に離婚。そんな方が二組あつたそうです。その相談に来られた方は、今も一生懸命お題目を唱え子宝にも恵まれています。

団長談

「よそから来ているから話しやすい」
それぞれの地域性、又逆に地元だから話せない。という方もいるのではないのでしょうか？
私の場合は家内の信用。「よそから来ているから話しやすい」というのもあると思います。まず団長上人を信じて、すばらしい日蓮宗の宝、九識霊断法の指導を受けてみて下さい。必ず良い結果をいただけると思います。

りました。又別の方は、家を買いたいと相談に来られました。「ここは、止めたほうがよいです。家庭が不和になります。」

全国日蓮宗青年会が迅速な支援活動

この度の熊本地震では、全国日蓮宗青年会(松森孝雄会長・本部霊断院教学部主任)による迅速な支援活動が行われた。四月十四日の地震発生から一時間後にインターネットの掲示板を立ち上げ、情報を収集した上で支援物資と支援金の募集を開始。同時に松森師自身も現地に入り、九州地区を中心とした青年会員と共に、支援に走った。

地震発生直後はどこも避難所も支援物資が不足しており、ホームページで全国に呼び掛けたところ、水七トン、オムツ三百五十八パック、その他多くの食料やカセットガスなど必要な物資が福岡の物資拠点に寄せられた。これらの支援物資は青年僧によつて、行政の支援が行き届かない地区を中心とした避難所や被災寺院に、迅速に届けられた。特に上益城郡御船町では、支援物資が全く行き届いていないところに届けることができ、避難されている方々から感謝の言葉が寄せられた。これから梅雨に入り、台風の影響



も予測される中、瓦が破損した屋根では雨漏れが深刻な問題となつており、急を要する状況である。現地状況は全日青ホームページで公開されている。

九識霊断法



ひとりで悩まずに、くしきれいだんぼう
人生には必ず活路があります。日々の生活における悩みや不安を取り払い、満ち足りた生活の手助けとなるべく、「九識霊断法」という法術があります。信仰しているお寺にご相談ください。※完全予約制



行に励む毎日が始まりました。十月二十三日、PET検査の次に、入院前の放射線科の教授診断がありました。教授の見解は「勿体ない」の一言でした。放射線治療技術が進歩し、「定位放射線治療」や「強度変調放射線治療」等ができるようになったが、いずれの治療でも、放射線を一度照射した部位には、たとえ線量が少ないといえども、広範囲に照射され、万が一、同じ部位に癌が再発した時に、放射線治療を出来ない(効かない)ということになります。又、私の癌が舌根癌という中咽頭癌の中でも切除が非常に難しい部位であるため、余程、特

化できる大学病院か、がん研等でありと無理とので、私自身、切除手術は「閻魔さまに舌を抜かれてしまふ」ようでも嫌だった。放射線治療を選択したのですが、十月十九日、一回目の「五種護符」の服薬完了と勤行の成果が、十月二十三日の教授の「勿体ない」という一言を導き、私の定業というように運が好転したと実感しました。癌病巣が本当に初期であり、かつ小さいので内視鏡による切除手術であれば舌機能を殆んど損なわないでいけるという見解に至り、すぐに担当医師との話し合いがもたれ、咽喉頭内視鏡手術ができる病院で治療する事になり入院を中止しました。某がん研に転院という段取りがとられ、改めて紹介状をもらい、電話で初診予約をしました。三日待ちとの返事で如何に癌患者が多いかということに大変驚きました。

第五十七回 日蓮大聖人の歩まれた道

諸国への遊学(その十)

靈断院教学部長

小泉 輝泰

「華嚴宗と真言宗とは本は権経権宗なり。善無畏三蔵、金剛智三蔵、天台の一念三千の義を盗みとて自宗の肝心とし、その上に印と真言とを加えて超過の心をこす。その子細をしらぬ学者等は、天竺より大日経に一念三千の法門ありけりとうちをもう」(開目鈔)

蓮長が高野山を訪れた翌年の宝治三(※建長元(一二四九)年、高野山の高僧である道範が帰山をします。道範は院派と分裂した後の本地(金剛峯寺)派を牽引し、「高野の八傑」と称えられた程の鎌倉時代を代表する学匠でした。寛元元(一二四三)年、道範は金剛峯寺と伝法院の争いに巻き込まれ、伝法院焼き討ちの責任を問われて隠岐へ流罪となつてしまします。そして六年間の配流の後、罪を赦免され高野山への帰山となつたのでした。

道範は金剛峯寺派の古義真言教義を継承しつつ、自身が学んだ様々な思想を加味して、独自の教義を確立



させていきました。その特徴の一つは、古義真言にも見られる「本地身説」の提唱と発展です。真言の教義で説くところの「本地(すべての事象の大本)」とは大日如来を指しますが、その本地(大日如来)はこの宇宙新羅万象の本地であり、そこから生まれる現象世界は、悉く大日如来と同一であるとする「不二門」の思想を展開します。

教学を学ばれている方ならば、すぐにピンと来たかも知れません。この思想は、天台教義の骨子ともいえ、後に日蓮大聖人もご自身の教義の中で最も大切にされた「一念三千」の法門と酷似しているのです。

但しその成立には、天地ほどの隔たりがありました。天台大師の提唱した「一念三千」の教義は、『法華経』を拠り所として、その経文に確かな理論の裏付けがなされています。しかし、真言宗の主張する「本地身説」や「不二門」の教義は、彼の宗が拠り所とする『大日経』や『金剛頂経』等にはその裏付けとなる文が見受けられません。あるいは『華嚴経』の「心如画師(心は巧みな絵師のようなもの)」などそれらしき文を上げて、

そこに天台大師の法門を巧みに組み入れたと、同書にて大聖人は指摘されています。

天台大師ご在世の頃は、『法華経』を拠り所とした「一念三千」の法門の前に、中国全土の誰もがひれ伏し、『法華経』が最も優れた教えであることを、否定出来る者は誰一人いませんでした。しかし時が経つにつれ、余りに難解な教義を受け継ぐ者は少なく、その威光も遂には輝きを失い、我が国の天台宗最髙学府ともいえる比叡山ですら、真密を重んじる体たらくと成り下がってしまったのでした。

よろこびちゃんの質問箱

御朱印帳って？

最近、御朱印帳を持って寺社を巡る「御朱印ガール」が増えているって聞いたわ。皆さんは御朱印帳を持っているかしら？

そもそも御朱印って昔は、参拝者が写経をお寺に納めた際にいただく印のことだったのよ。それがいつの頃からか納経しなくても、参拝のあかしとして頂けるようになって、今では多くの寺社で簡単に頂けるようになってきているわね。

御朱印帳は、これを集める為のノートのようなものよ。

観光地などの「記念スタンプ」とは意味合い



ほつと絵手紙



宮崎県の大橋厚子さんからの絵手紙です。ありがとうございました。

絵手紙募集!

全国の聖徒の皆さんのホッと心温まるホツとするような「ほつと絵手紙」を募集いたします。皆さんの絵手紙を九段事務所までお送り下さい。

よろこびに掲載致します。どしどし絵手紙お待ちしております。

宛先 〒100-0051 東京都千代田区 神田神保町三二五-11 九段中央ビル七〇二 日蓮宗靈断院九段事務所

転ばぬ先の杖

今回の熊本地震で学んだことは避難袋がリュックである必要はないということ。特に高齢者は背中が丸まり、リュックが背負えないことも多々あります。それよりも、車輪の大きめな「ショッピングカート」を準備しておくといいですね。これなら無理なくたくさん荷物を運べます。避難するときに持ち歩くべきものをショッピングカートに入れておくか、手提げにまとめて玄関に置いておく。そして、非常時にカートに入れて出ると良いでしょう。

避難所では集団行動になる。自分だけ特別なものを食べるのは難しい。持ち歩くべきものは、自分がないと困るもの。だ。驚くかもしれないませんが耳栓とアイマスクは非常に役に立ちます。避難所ではプライバシーがなく、心身ともに疲れる上、不眠になりがちです。何よりも重要なものは心身を休めること。音や光を遮断できるグッズは欠かせません。子供がいる場合は、あると安心するぬいぐるみ類も持つていった方がいい。それがあつて心が落ち着けるし、PTSDを回避したり、症状を軽減できます。衛生問題も注意すべきポイントだ。

高齢者の場合、歯磨きをせずにいると誤嚥性肺炎を起すしやすくなり、肺炎からさらに集団感染を引き起します。感染予防に歯ブラシ、消毒用ウェットティッシュ、マスクは持ちましょつ。

一番の転ばぬ先の杖 俱生神月守を、首からさげて肌身離さず着帯し、寝るときもすく持つて出られるように枕元に置いて休むように心がけましょつ。

つながる通信員!

教誌よろこびを共に作成している全国の通信員を毎月紹介していきます。



No. 14 埼玉県 齋藤 龍健 龍音寺聖徒団

二年前、靈断院としてスタートを切らせていただきました。龍音寺の玄関には「おらが寺龍音寺」と書いてあります。「心のオアシス」として多くの聖徒の皆さまが気軽に来寺して、我が家のような温もりを大切にしています。笑顔で「お寺に来て良かった」と言われるように、日々精進してまいります。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

よろこび法話

物で栄えて心で減ぶ



日蓮宗靈断師会 聖徒部 部員
千葉県柏市 妙照寺聖徒団 団長
瀬川 観常

現在では一つの大型量販店でなんでも揃う！

食品・衣類・生活雑貨・美容室・車用品・魚屋はこの店、肉屋はあつちの店といった感じでしたが、とても便利になり大変な賑わいで市民にとっては有難いものです。しかし、ここ数年で某グループの大型スーパーが店舗を縮小しているというのです。現在はインターネットの普及が進み、自宅に居ても何でも揃う利便性です。例えば洋服を買う時には試着をしたりして気に入れば購入する。そんな事が自宅で出来るようになります。

まず欲しい洋服を注文する、同じ形の洋服でも違う色と、違うサイズの服も頼む。届くと自分の持っている服と組み合わせたりしながら気に入ったものだけを購入し、気に入らなかつた物は送り返す！返送は無料で配達の時も早くて安い、このシステムが流行っており、これは新しい時代の象徴です。

そんな中、お坊さんの配達？もあるといえます。インターネットで法事の予約をすれば三万五千円でできてくれる！そんなシステムもあるようです。現代は葬儀もしない、菩提寺を持たない、墓を持たない時代です。こういった需要もあるようです。

しかし、数年前に信じられないような出来事がありました。通夜・葬儀が終わり、火葬場から帰ろうとした時の事です。ある女性から「お坊さんちょっとだけお話しさせてくれませんか？」と呼ばれました。女性は「お坊さんが故人につけたお戒名の意味を知り、大変勉強になりました」とおっしゃられました。

「実は私、お戒名をつけるアルバイトをしているんですけど、とても参考になりました」と。耳を疑った私はもう一度聞きなおしました。「お戒名をつけるアルバイトですか？」

「失礼ですがどちらかの僧侶の資格もっている方ですか？」と尋ねると「いえ、マンションに住んでいる普通の主婦です。」というのです。この誰もが驚くようなアルバイトは「知り合いがやってくれたのか？」という事で始めたそうです。二十四歳の時にはこんな経験もありました。

お通夜に行き、導師の控室が他の僧侶と一緒にの場所でした。先にご年配の貫禄のある他宗の僧侶がいらっしゃいました。「失礼します、ご一緒させて頂きます」といって入ると「あんた随分と若いけど、どこから派遣されてきたの？」と言われました。



「当山のお檀家さんのお通夜です」すると「そんな若くて一人で出来るの？お坊さんの資格持ってるの？」と言われました。当然の如く資格をもっているから来ています。

その僧侶は立派な衣に身を包み、貫禄はあるものの、開式前には子供が読むような振り仮名つきの大きなお経本を広げておりました。

そして私にこう言ったのです。「この年になるとなかなか覚えられなくてね！今日は何宗、今度は何宗、次は何宗なんて言われると困っちゃうよ」と。

私はその僧侶こそ資格をもっていないのでは！と思いました。以前はこういう人が多かったと聞きますが、現在ではきちんと僧侶の資格を持つている人でないと派遣会社からは認められないようになったと聞きます。

現実にはお寺の護持・維持管理が厳しくそういった派遣会社に登録をする僧侶も増えたようではありますが、ビジネスになつていくような気も致します。

何故このような事になったのでしょうか。情報社会の世の中、「人に聞く」という事が減りました。インターネットで調べればわかるのです。

親子の会話、親戚の付き合い、近所の付き合いなど、こういった会話が減り、人と人の繋がりが薄くなってきた事と菩提寺を持たない人が多いために出来たビジネスだと思えます。

当山のお檀家さんの中でも派遣会社に葬儀をお願いし「葬儀は済ませましたので埋葬だけさせて下さい」という方もいらっしゃいました。

まさに親子の会話不足から起きた事です。日蓮大聖人は「火は焼き照らすを以て行と為し、水は垢

穢を浄むるを以て行と為し、風は塵埃を拂ふて行と為し、又人畜、草木の為に魂となるを以て行と為す。大地は草木を生ずるを以て行と為し、天は潤すを以て行と為す。妙法蓮華經の五字も又是の如し。(生死一大事血脈鈔)と、おっしゃられております。マンションに暮らす主婦がお戒名をつけるアルバイトでは行と為さず、資格を持たない僧侶では行と為さず。これでは法の為にならないのでお布施が行にならないのです。親は子に先祖供養を託し伝える事が行の一つです。聖徒の皆様は、俱生神月守を通じて菩提寺を持たない人にお寺と縁を結ばせてあげる事も一つの行なのです。先ずは縁ある方々をお寺に誘って一緒に心を学ぶことから始めてみてはいかがでしょうか。

本誌イラスト 小川けんいち

第51回「身延大会」予告
平成28年10月9日(日)・10日(月・祝)

今年の身延大会は 十月に開催します!!

身延大会(第五十一回大会)に参加を予定する聖徒団の皆様は、宿泊先である宿坊・旅館等に早目のご予約をお願い致します。宿泊先を特定出来ない聖徒団の皆様は、「日蓮宗靈断師会・九段事務所」までお問い合わせ下さい。

全国のよろこびちゃん vol.31

鳥根県出雲市 法恩寺聖徒団
砂田 晴貴くん 2歳

最近では機関車トーマスに夢中、名前を全部憶えて誇らしげです。

全国のよろこびちゃんを募集しています!

砥森山 法華寺

生きて救われの道場

住職 阿部 是秀
副住職 阿部 是眞

〒028-0304
岩手県遠野市宮守町下宮守31-69-1
電話 0198-67-3166
FAX 0198-67-2227

安房乃國隨一 三十番神祈願道場

顕本寺聖徒団
団長 小泉 輝泰

「1人で悩まず、まずは相談」
〒295-0002
千葉県南房総市千倉町川合690-1
TEL 0470-44-1062
FAX 0470-44-1524

信用第一の専門店

◇格調高い関東風仏具◇

宗務院指定

仏壇・仏具 仏像彫刻
内陣荘厳具 設計製作

(株)中野三佛屋

東京都台東区寿2丁目7の12
電話 03 (3843) 6951
FAX 03 (3843) 6973
定休日 日曜日

利生寺

日蓮宗靈断師会会長
利生寺聖徒団 団長

末吉 観道

〒930-0055 富山県富山市梅沢町3-16-10
TEL 076-421-8776 FAX 076-421-8250

正蓮寺

日蓮宗靈断師会 副会長
日蓮宗宗会議員
正蓮寺聖徒団 団長

大塩 孝信

〒290-0151 千葉県市原市瀬又134-1
TEL 0436-52-0207
FAX 0436-52-2288